



楽しかった生活発表会で学んだことを大切に

生活発表会には、ご多用な中、多くの方に来ていただきありがとうございました。未満児は日常の朝の生活やわたしの遊びの様子を各クラスで見てくださいました。子どもたち一人ひとりが、自分の好きなこと・やりたいことを自分で考え、自分で遊びを選び楽しむ姿を保護者の皆様は見る事ができたのではないのでしょうか。お家の人と離れるのが嫌で泣いている子もいましたが、多くのお子様がお客様の前で笑顔で楽しみながら自分を表現できていたと思います。「お家の人が見てくれて嬉しかった。」「発表会楽しかったからまたしたい。」という子どもたちの声を聞くことができました。

また、以上児の発表会では、年齢に応じた素敵な発表会ができたと思います。今年はミュージシャンのジューシー先生と一緒に楽器づくりや歌づくりを楽しむことができ、さらにはジューシー先生と当日共演することができたこともいい思い出になったようです。発表会当日を迎えるまで、以上児のどのクラスも、毎日の「わたしの遊び」のイメージを膨らませ、クラスの発表や自分のしたいことを決め、クラスの発表を構成する話・歌・衣装・小道具などを自分たちで作り上げ、足りないものを増やしたり、また練習のなかで壊れてしまったものを丁寧に修理したりしながら、発表会当日を迎えました。子どもたちは発表会までの保育の過程を通して、自分が作ったものに愛着を感じて物を大切に作る気持ちや友だちと力を合わせ助け合い「みんなですると楽しいね。」「友達が応援してくれたから心温まったね。」という思いなどをたくさん学びました。子どもたちのこの学びが子ども一人ひとりの自信となり、子ども一人ひとりが目を輝かせ、どの子も楽しみながら舞台の上で生き生きと表現することができたと思います。子どもたちは、発表会が終わってもお友だちと話し合っ、「発表会で楽しかったところのどこを絵に描く？」と絵を描いたり、劇遊びで使った衣装を、もう一度着けて外でごっこ遊びをしたり、友達と役を交代して楽しんだりしている姿を見せてくれていました。

生活発表会というこの素晴らしい体験を生かし、これからの生活や遊びの中で、子ども一人ひとりが好きなこと・やりたいことを自分で考え、自分で決め、楽しめる日々になるように、残り3か月を保育士は子どもたちと対話しながら保育を積み重ねていきたいと思っています。

サンタさんプレゼントありがとう

クリスマス誕生会の日、子どもたちはサンタさんが来てくれるのではないかと、サンタさんに手紙を書いたり、「サンタさんにケーキをあげたい」といって、ケーキを作ったりしながらサンタさんが来るのを待っていました。子どもたちは、「昼寝している間に来てくれるかもしれないよ」「でも枕がないからどうしよう」と心配しながら昼寝をしました。確かに子どもたちは、起きている間にサンタさんに会うことはできませんでしたが、昼寝から目を覚ますと、自分が寝ている布団のまくらもとにちゃんとプレゼントがあったのです。それを見つけた子どもたちは、サンタさんが来てくれたと大喜びでした。その後、子どもたちは、「寝ていてサンタさん見なかった。先生サンタさん見た？」と周りの保育士や事務室の先生に聞いて回っていました。とうとう子どもたちはサンタさんには会うことはできませんでしたが、サンタさんからプレゼントをもらえたことで、みんなで空に向かって「サンタさん、ありがとう」と何度も大きな声でサンタさんに感謝の気持ちを伝えていました。その姿がとてもかわいらしく、素敵なかみあり保育園の子どもたちの笑顔に、心温まるものがありました。

1月の行事

- 1 / 4 保育開始の日
- 1 / 8 読み聞かせ
- 1 / 15 弁当の日
- 1 / 18 誕生会
- 1 / 25 避難消火訓練

2月の行事

- 2 / 2 公開保育
 - ・お店屋さんごっこ
 - ・子ども表現展
- 2 / 8 誕生会
- 2 / 12 読み聞かせ
- 2 / 22 弁当の日
- 2 / 25 避難消火訓練



お誕生日おめでとう

- ひよこ組(0歳児) 誕生者はいません
- ひよこ組(1歳児) 誕生者はいません
- つぼみ組
- はな組
- ほし組
- つき組



どうぞよいお年をお迎えください

今年も残すところあとわずかとなりました。

子どもたちは、「自分の教室やお道具箱を掃除しよう」「来年の干支はいのししやね」「鏡餅を作りたい」と口々に言いながら、新しい年が来るのを楽しみにしています。

新しい年が来ると、子どもたちも1つ上のお兄さん・お姉さんに進級・進学です。新しい年が子どもたちにとって楽しい年になりますようにと、職員一同願っています。

新年もどうぞよろしく願いいたします。

